



UNITED NATIONS
UNIVERSITY

国連大学 コミュニケーション・オフィス
〒150-8925 東京渋谷区神宮前5-53-70
www.unu.edu

プレスリリース

2014年9月18日・PRJ-14-14

お問い合わせ

有馬牧子
03-5467-1212
arima@unu.edu

持続可能性とポスト2015年開発アジェンダの統合を目指して ジェフリー・サックス教授、基調講演

日時: 2014年10月2日(木) 午後2時～4時40分

場所: 国連大学本部 ウ・タント国際会議場 3階(渋谷区)

言語: 日英同時通訳あり

主催: 国連大学サステナビリティ高等研究所(UNU-IAS)、特定非営利活動法人ミレニアム・プロミス・ジャパン(MPJ)

後援: 独立行政法人国際協力機構(JICA)

2015年をもって、ミレニアム開発目標(MDGs)が期限を迎えるにあたり、ポスト2015年開発アジェンダや持続可能な開発目標をめぐる国際的な政策議論が高まっています。また、日本は政府開発援助が今年で60周年を迎えることから、より一層の国際協力への理解促進を進め、持続可能性とポスト2015年開発アジェンダの統合を目指した幅広い分野からの意見交換が必要とされています。

2014年10月2日(木)に国連大学において開催される「持続可能性とポスト2015年開発アジェンダの統合を目指して」と題したシンポジウムで、MDGsを担当する国連事務総長特別顧問でコロンビア大学地球研究所所長のジェフリー・サックス教授による基調講演が行われます。



サックス教授による基調講演では、貧困問題を中心に、MDGsの現状やアフリカにおける貧困削減の取り組みであるミレニアム・ビレッジ・プロジェクトの活動を踏まえたうえで国際社会が今後目指すべき取り組みを考察し、ポスト2015年開発アジェンダに関する国際世論の動向についてお話しいたします。続いて専門家によるパネル・ディスカッションと会場とのインタラクティブ・セッションが行なわれ、質問や意見を積極的に取り上げながら、より総合的に議論を深めることを目指します。

プログラムについての詳細は、UNU-IASのウェブサイトをご覧ください。ias.unu.edu/jp/

取材をご希望の方には事前の登録をお願いしております。電話、または、Eメールで以下にご連絡ください。
UNU-IAS 有馬牧子、電話: 03-5467-1212、Eメール: arima@unu.edu